

プログラム名	ろう石ハンコ	活動時間 60 分程度
概 要	○ろう石を加工して、ハンコ作りを楽しむ。 ○ろう石の歴史や活用について知り、ろう石細工の体験を通して地域の産業について学び、その持続と発展について考える。 ○最大人数 70 人程度（活動場所により要相談） ○雨天時の活動として設定できる。 ○エコバッグづくりと並行活動が可能。	
ねらい (SDGs)	 	○地元の文化について触れることで質の高い教育につなげていく。ものづくりを通して産業の基礎を学ぶ。
準備物 (服装など)	○教育センター・・・ろう石、カットボード、新聞紙、テープ カーボン紙、下書き用紙、筆記具、彫刻刀 ○研修団体・・・彫刻刀、軍手	
研修の流れ	○集合場所に整列（団体引率者の指導） ○机やイスの準備（センター職員の指示） ○活動についての説明（センター職員） ○活動開始/終了 ○片付け	
研修場所	集合場所 ○屋外・・・無し ○屋内・・・1 研、3－5 研 視聴覚室 キャンプ場ロッジ	活動場所 集合場所に同じ
研修生への 留意点	○彫る文字は 1～2 文字が好ましい。 ○【陰刻】と【陽刻】を選んで作成する。（裏面参照） ○彫刻刀を扱う際、ろう石を押さえる手は軍手を着用する。 ○彫刻刀の刃先の前方に、ろう石を押さえる手を置かない。 ○彫刻刀は、自分から奥に向かって彫るようにする。 ○周囲に十分注意して活動および道具の管理をする。	

引率者への
留意点

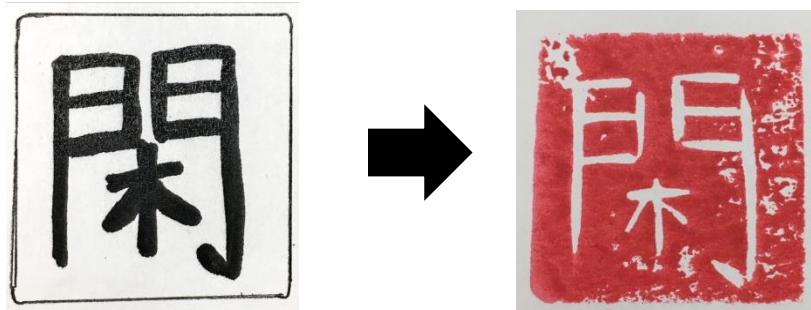
○事前準備

- ・ 事前学習の時間がある団体は、あらかじめデザインを決めおくと、当日の活動がスムーズです。
- ・ 彫刻刀と軍手を持ってくるように周知。
※センターに貸出用彫刻刀があります。(数に限りあり)

○研修当日

- ・ 集合場所に整列する。
(活動開始時刻に整列が完了している状態)
- ・ 机やイスの設営
- ・ 活動についての説明 (センター職員)
ろう石とは？
陰刻と陽刻とは？
それぞれの下書きについて
下書き用紙、カーボン用紙の使い方
彫り方、彫刻刀の扱い方
道具の配布
- ・ 活動開始/終了
※研修生への留意点を参照
- ・ 片付け
- ・ 終わりのあいさつ

○陰刻 (文字部分を彫る方法)



○陽刻 (文字部分以外を彫る方法)

